キャラクター名
リィナ・アルヴォネン

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ブラム＝ストーカー	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	中学生
オプショナル		年齢	14	性別	女
覚醒	素体	衝動	破壊	初期侵食率	39 %
出自	待ち望まれた子	経験	純粋培養	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	1	3	1		7
感覚	3	0	0			3
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	36
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5	5	射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	2		知覚	1		意志	4		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
★武器		0				
ダメージグローブ	白兵	7r+10	1	+1		
★コンボ		0				
全ての基たる掌底	白兵	7r+10	侵4	+0		ｺﾝﾋ+爪

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			日本の学校制服風

合計装甲：	1	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
D：精鋭：白兵	P	N		
一ノ瀬 迅	P 純愛	N 劣等感		
アレクシス・N・リュオサ	P 傾倒	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
先手必勝	2	-	常時	至近	自身	-	-	
効果：	行動値+[LV*3]、侵蝕率+4							
ライトスピード	★	5	マ	至近	自身	-	100↑	
効果：	メジャー2回、C値+1、1回/Sn							
コンセントレイト：ハヌマーン	3	2	メ	-	-	S	-	
効果：	C値-[LV]							
浸透撃	2	2	メ	武器	単体	白・射	-	
効果：	ガード不可、LV回/Sn							
吠え猛る爪	5	2	メ	武器	-	白兵	-	
効果：	装甲無視、ダメージ-[LV-5]							
超振動閃	3	4	メ	-	単体	S	L	
効果：	与ダメ後R中+[LV*3]ダメージ							
鮮血の一撃	1	2	メ	武器	-	白兵	-	
効果：	+[LV+1]D、HP-2							
ブラッドボム	1	1	メ	-	-	S	-	
効果：	与ダメ後、自・敵に[LV-1]Dダメ							
ブラッドバーン	3	4	メ	-	-	S	80↑	
効果：	攻+[LV*4]、HP5消費							
切り払い	★	1	リ	至近	自身	白兵	-	
効果：	〈白兵〉で回避							
軽功	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果：	壁や水面を走り抜ける							
かしずく歯車	★	-	メ	至近	自身	任意	-	
効果：	血液の流れを制御する							
効果：								

リィナはUGNフィンランド支部の研究部にて人工的に作られた日系ヨーロッパ人(風)の少女である。
人造人間の製造には成功したが、結果としてさほど他のオーヴァードとの違いも見受けられず、
ただのUGNチルドレンの一人として育てられた。
しかし成長するにつれ、「気」の扱いにおける優位性が次第に露見し始める。
要は「殴った対象が次に受けるダメージの増加」であり、他人との連携において有用であると判断された。

リィナが10歳のとき、日本にて通称「三月事変」が発生する。
もともと人手不足だった日本支部においてこれは大打撃であり、各国からもエージェントが派遣される中、
フィンランド支部から選ばれたのはリィナであった。
推薦したのはUGNフィンランド支部のUGNチルドレン教官「アレクシス・N・リュオサ」であった。
リィナの出自を知ったうえで実の父のように接し、リィナを育ててくれた男である。
アレクシスが推薦してくれたと知り、喜んで日本へと飛ぶが、待ち受けていたのは凄惨な光景であった。
その際、日本のレネゲイドが干渉したかどうかは明らかでないが、いわゆる「新世代」に体内のレネゲイドが変質する。
しかしリィナはUGNのため人のため、そして"父"のために戦う。
自分が力をつけることで、皆を守れる信じて。

アレクシス流超常無軌道カラテというのは、アレクシス・N・リュオサが日本の空手を基に編み出した独自の拳法で、
最年少免許皆伝というか、他にわざわざ覚えようとする者がいないだけである。実際のところは実戦的で、そこそこ強い。
超常カラテが基礎編、超常無軌道カラテは応用編、程度の感覚である。
なお「オーヴァード空手」との関係性は今のところ不明である。
ちなみに、各コンボの正式名称は
《アレクシス流超常カラテ・第一の拳「全ての基たる掌底」》